重要古文単語 100語

解答編　1　｜　1〜25　基本の形容詞

代表的な意味の例です。／は別の意味、・は近い意味を示します。

問題編は、一つ書けていれば正解。文中では文脈に合う意味を選びます。

番号	古文単語	主な意味
1	をかし	趣がある・おもしろい
2	うつくし	かわいらしい・いとしい
3	かなし	いとしい・かわいい／悲しい
4	いとほし	かわいそうだ・気の毒だ／いとしい
5	いみじ	程度がはなはだしい／すばらしい／ひどい
6	ありがたし	めったにない・珍しい／すばらしい
7	めでたし	すばらしい・立派だ
8	ゆかし	見たい・聞きたい・知りたい
9	おもしろし	趣がある・心ひかれる
10	あさまし	驚きあきれるほどだ／情けない
11	あやし	不思議だ・変だ／身分が低い・粗末だ
12	おどろおどろし	大げさだ／恐ろしい・気味が悪い
13	すさまじ	興ざめだ・おもしろみがない
14	さうざうし	物足りない・何となくさびしい
15	つれなし	平然としている／冷淡だ・そっけない
16	うし	つらい・苦しい／いやだ
17	こころうし	つらい・情けない
18	わびし	つらく心細い／貧しくみすぼらしい
19	あぢきなし	どうにもならない／つまらない・むだだ
20	よし	よい・すぐれている／身分が高い
21	あし	悪い・よくない
22	わろし	よくない・感心しない
23	やさし	恥ずかしい／優美だ／けなげだ
24	はづかし	相手が立派で気後れする／恥ずかしい
25	かたはらいたし	見聞きしていて苦々しい／気の毒だ

注意：今の「美しい」「優しい」「おとなしい」などと、意味を混同しない。

重要古文単語 100語

解答編　2　｜　26〜50　形容詞・形容動詞

代表的な意味の例です。／は別の意味、・は近い意味を示します。

問題編は、一つ書けていれば正解。文中では文脈に合う意味を選びます。

番号	古文単語	主な意味
26	おぼつかなし	はっきりしない／不安だ／待ち遠しい
27	こころもとなし	待ち遠しい・じれったい／不安だ
28	つきづきし	似つかわしい・ふさわしい
29	なまめかし	若々しく優美だ・上品だ
30	おとなし	大人びている／思慮分別がある
31	かしこし	恐れ多い／すぐれている・賢い
32	やむごとなし	高貴だ／並々でない・特別だ
33	はかなし	頼りない・あっけない／ちょっとした
34	あいなし	気に入らない／つまらない／むやみだ
35	らうたし	かわいらしい・いじらしい
36	わりなし	道理に合わない／どうしようもない／つらい
37	むつかし	不快だ・うっとうしい／わずらわしい
38	ねんごろなり	心をこめて熱心だ／親しい
39	あはれなり	しみじみと心にしみる／いとしい／気の毒だ
40	おろかなり	いいかげんだ／〔言ふも〜〕言い尽くせない
41	おろそかなり	いいかげんだ・粗略だ
42	いたづらなり	むだだ・役に立たない／むなしい
43	つれづれなり	することがなく退屈だ／ものさびしい
44	あからさまなり	一時的だ・ほんのちょっとだ
45	なのめなり	並ひととおりだ／いいかげんだ
46	なほざりなり	いいかげんだ・おろそかだ
47	おほけなし	身の程知らずだ・身分不相応だ
48	すずろなり	これという理由がない／思いがけない／むやみだ
49	あだなり	はかない・頼りない／誠実でない・浮気だ
50	さらなり	言うまでもない・もちろんだ

注意：「なのめならず」は「並ひととおりではない」。「なり」までを見出しにした語もあります。

重要古文単語 100語

解答編　3　｜　51〜75　動詞・敬語

代表的な意味の例です。／は別の意味、・は近い意味を示します。

問題編は、一つ書けていれば正解。文中では文脈に合う意味を選びます。

番号	古文単語	主な意味
51	おどろく	はっと気づく／目を覚ます
52	ののしる	大声で騒ぐ／評判になる
53	にほふ	色が美しく照り映える／よい香りがする
54	ねんず	がまんする／心の中で祈る
55	ながむ	物思いに沈んでぼんやり見る／詩歌を口ずさむ
56	しのぶ（忍ぶ）	耐える・がまんする／人目を避ける
57	わぶ	思い悩む・つらく思う／困り果てる
58	おこたる	病気がよくなる／気がゆるむ・怠ける
59	おぼゆ	自然と思われる／思い出される／似る
60	まもる	じっと見つめる・見守る
61	たのむ（四段）	頼りにする・あてにする／期待する
62	かづく（四段・衣服）	頭にかぶる／ほうびとしていただく
63	やつす	目立たない姿に変える／出家する
64	ありく	歩き回る／動き回る
65	ゐる	座る／とどまる
66	をり	座っている／そこにいる
67	ぐす（具す）	連れる・伴う／備わる
68	とぶらふ	訪ねる／見舞う／弔う
69	あくがる	心が体から離れてさまよう／心がひかれる
70	まうづ	参上する／お参りする（参詣する）
71	まかづ	身分の高い人のもとから退出する
72	おはす	いらっしゃる（行く・来る・いるの尊敬語）
73	のたまふ	おっしゃる（言うの尊敬語）
74	きこゆ	聞こえる／申し上げる（言うの謙譲語）
75	たまふ（四段）	お与えになる／〔動詞に添えて〕〜なさる

注意：「四段」は活用の種類。「たまふ」は下二段活用だと意味が変わります。

重要古文単語 100語

解答編　4　｜　76〜100　副詞・名詞

代表的な意味の例です。／は別の意味、・は近い意味を示します。

問題編は、一つ書けていれば正解。文中では文脈に合う意味を選びます。

番号	古文単語	主な意味
76	いと	とても・たいそう
77	いとど	いっそう・ますます
78	やがて	そのまま／すぐに
79	やうやう	だんだん・しだいに／やっと
80	なほ	やはり／さらに・いっそう
81	げに	なるほど・本当に
82	あまた	たくさん・大勢
83	かく	このように・こう
84	さ	そのように・そう
85	かばかり	これほど・こんなに
86	さらに〔打消と〕	まったく〜ない
87	つゆ〔打消と〕	少しも〜ない
88	え〔打消と〕	〜できない
89	よも〔打消推量と〕	まさか〜ないだろう
90	おのづから	自然に／偶然に／万一
91	あけぼの	夜がほのぼのと明け始めるころ
92	つとめて	早朝／翌朝
93	あした	朝／翌朝
94	よひ	日が暮れて間もないころ・宵
95	としごろ	長年・数年来
96	つごもり	月末・月の最後の日
97	けしき	ようす／気配／機嫌
98	ふみ	手紙／書物／漢詩
99	まらうど	客・訪問客
100	ことわり	道理・筋道／理由

注意：〔打消と〕は、後に「ず・なし」などの打消表現が続くときの意味。